

法人理念	自身の成長、そしてお返しを 人はひとりでは生きていくことができません。またひとりでは成長することもできません。意識しないと気がつかぬほど日常的なことですが自分のまわりにおられる様々な人のお蔭です。多くの方との多様な関わりを通じて成長させていただいていることに感謝し、微力ですが少しでも社会にお返しすることができればと考えています。	
支援理念	感動に出会い、共にいきる 利用者の尊厳が尊重され、社会の一員として地域とつながり、主体的に活動し、すべてが”感動”につながるよう応援します	
支援方針	①“共に”いきる より多くの方々との関わり意を提供し地域での「役割」をつくる ②“主体”としていきる 個別のチャレンジ、自己選択、自己決定を尊重し、ご本人が「生きる力」を存分に発揮できるよう寄り添う ③人としての尊厳を 日々の“肯定的な関わり”によって情緒の安定を図り「共感」「応援」の姿勢で、ご本人の生きる力につなぐ	
営業時間	月～金	13:00～17:30（サービス提供時間 13:30～17:00）
	土・学校休業日	10:00～17:30（サービス提供時間 10:30～17:00）
送迎の実施	あり（通常の送迎範囲：神戸市垂水区内）	
本人支援の内容	別紙「心の森 本人支援の内容」に記載	
家族支援（きょうだいへの支援も含む）	<ul style="list-style-type: none"> こどもの発達状況や特性の理解に向けた相談援助 家族の子育てに関する困りごとに対する相談援助 保護者同士の交流の機会の提供 子育てや障害等に関する情報提供 	〔R7実施内容〕 <ul style="list-style-type: none"> 個別懇談会（9月・3月） 事業報告会（12/20実施、自己評価等結果について共有、こどもの育ちについて共有） 保護者交流会（12/20「ペアリンクタイム」実施、4家庭、内訳大人8名、こども1名、きょうだい児1名参加） 展示会（9月「夏休み展」）
移行支援	<ul style="list-style-type: none"> 具体的な移行または将来的な移行を見据えて支援目標や支援内容を設定しての本人への発達支援 進路や移行先の選択について本人や家族への相談援助や移行に向けての様々な準備の支援 	〔R7実施内容〕 <ul style="list-style-type: none"> 個別懇談会にて将来の意向確認（9月・3月） 個別支援計画作成（4月・10月将来的な移行に向けての発達支援の実施） 保護者交流会（12/20「ペアリンクタイム」にて法人が運営する生活介護事業所職員による相談会実施）
地域支援 地域連携	<ul style="list-style-type: none"> こどもが通う学校等との情報連携や調整、支援方法や環境調整等に関する相談援助等の取組 こどもが利用する相談支援事業所や障害福祉サービス事業所、他の障害児通所支援事業所との生活支援や発達支援における連携の取組 	〔R7実施内容〕 <ul style="list-style-type: none"> 学校との情報共有（学校への迎え時の情報交換） こどもたちの姿、事業所の取組の共有（夏季休暇中の見学受入、展示会案内） 相談支援事業所との定期的な連絡による情報共有 近隣地域の就労支援、高齢者介護施設、児童館との交流や行事への参加
職員の質の向上に資する取組	<ul style="list-style-type: none"> 外部研修への参加 法人内、事業所内での研修会・勉強会の実施及び参加 自己評価による支援についての振り返り実施 	〔R7実施内容〕 <ul style="list-style-type: none"> 垂水区地域自立支援協議会こども部会参加 事業所内研修「虐待防止・人権擁護研修～こどもを尊重する支援のために～」 地域支援事業への参加（事業所交流会、研修「神戸市立西部療育センター診療所について・西部療育センターでの作業療法について」「児童虐待防止と対応について」「強度行動障害について」
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> 誕生日会、季節の活動や行事、イベントの開催 併設する認定こども園、法人内施設生活介護事業所、就労支援事業所等との日常的な交流 	

法人理念	<p>自身の成長、そしてお返しを 人はひとりでは生きていくことができません。またひとりでは成長することもできません。意識しないと気がつかぬほど日常的なことですが自分のまわりにおられる様々な人のお蔭です。多くの方との多様な関わりを通じて成長させていただいていることに感謝し、微力ですが少しでも社会にお返しすることができればと考えています。</p>	
教育・保育の理念	<p>人としての素地を培う こどもの最善の利益を考慮し、いのちあるすべてのものを大切にすることができる人としての素地を培う</p>	
教育・保育の方針	<p>アットホームな“昼間の家庭”で感知融合を</p> <hr/> <p>養護の方針ーアットホームな“昼間の家庭”ー 保護者との共育を基本に、心身ともに安定した生活ができるよう、教育の土台となる養護を行う</p> <p>①昼間の家庭をめざす 受容的環境の中で心身の安定を図り、自然な会話がはずむアットホームな“昼間の家庭”をめざす</p> <p>②有機的な連携を図る 保護者と共に育てることを基本とし、安定した親子関係を保つことができるよう援助する</p> <hr/> <p>教育の方針ー感知融合（総合的人間力を培う）ー 社会を構成し運営するとともに、自立した一人の人間として力強く生きていくための総合的な力の基礎を培う</p> <p>知性を高める</p> <p>①健康に生活する力を培う 基本的な生活習慣と食を営む力、運動の基礎を培う</p> <p>②課題を発見し解決する力を培う 基礎学力と論理的思考力を培う</p> <p>③創造力を培う 知識欲を養い、新しいものをつくる力を培う</p> <p>感性を培う</p> <p>④人らしく生きる素地を培う 社会の中で人らしく生きるための素地を培う</p> <p>⑤関わる力を培う 他者理解力やコミュニケーション力を養い、人と関わる力を身につける</p> <p>⑥自立性を高める 心身の安全と健康を保ち、持続力を養いながら、主体性や自立性を高める</p>	
営業時間	土のみ	8:30~17:30（サービス提供時間 9:00~17:00）
送迎の実施	なし	
本人支援の内容	別紙「心の森 本人支援の内容」に記載	
家族支援（きょうだいへの支援も含む）	<ul style="list-style-type: none"> ・ こどもの発達状況や特性の理解に向けた相談援助 ・ 家族の子育てに関する困りごとに対する相談援助 ・ 保護者同士の交流の機会の提供 ・ 子育てや障害等に関する情報提供 	R7サービス提供実績なし ※放課後等デイサービスと一体的にサービス提供を行っており（多機能型事業所）、現在放課後等デイサービスにて利用定員に達しているため
移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 具体的な移行または将来的な移行を見据えて支援目標や支援内容を設定しての本人への発達支援 ・ 進路や移行先の選択について本人や家族への相談援助や移行に向けての様々な準備の支援 	R7サービス提供実績なし ※放課後等デイサービスと一体的にサービス提供を行っており（多機能型事業所）、現在放課後等デイサービスにて利用定員に達しているため

<p>地域支援 地域連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・こどもが通う学校等との情報連携や調整、支援方法や環境調整等に関する相談援助等の取組 ・こどもが利用する相談支援事業所や障害福祉サービス事業所、他の障害児通所支援事業所との生活支援や発達支援における連携の取組 	<p>R7サービス提供実績なし ※放課後等デイサービスと一体的にサービス提供を行っており（多機能型事業所）、現在放課後等デイサービスにて利用定員に達しているため</p>
<p>職員の質の 向上に資す る取組</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・外部研修への参加 ・法人内、事業所内での研修会・勉強会の実施及び参加 ・自己評価による支援についての振り返り実施 	<p>R7サービス提供実績なし ※放課後等デイサービスと一体的にサービス提供を行っており（多機能型事業所）、現在放課後等デイサービスにて利用定員に達しているため</p>
<p>主な行事等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・誕生日会、季節の活動や行事、イベントの開催 ・併設する認定こども園、法人内施設生活介護事業所、就労支援事業所等との日常的な交流 	

■ 本人支援の5領域

【本人支援】は子どもの成長発達の側面から5領域にまとめられ、これらの支援内容はお互いに関連したり、重なり合ったりしています。

健康・生活

- 【心身の健康状態の把握】 日常の健康観察・毎日の体温測定
- 【健康の増進】 運動・ストレッチ・集団、個別での運動プログラム
- 【基本的な生活スキルの獲得】 食事・衣類の着脱・排泄等の支援・整理整頓の支援
- 【構造化等による生活環境】 わかりやすい時間や空間の構造化
- 【日常生活の充実と自立支援のための活動】 挨拶・基本的な生活習慣の獲得等

運動・感覚

- 【姿勢と運動・動作の向上】 体幹トレーニング・姿勢の保持
- 【姿勢と運動・動作の補助的手段の活動】 運動遊び・リトミック・楽器遊び等
- 【身体移動の能力向上】 追いかっこ等のゲーム遊び・散歩等
- 【感覚の特性】 感覚の過敏・鈍麻への対応・感覚の理解

認知・行動

- 【感覚や認知の活用】 五感、バランスを使った遊び等
- 【知覚から行動への認知過程の発達】 粘土・水遊び・楽器・感覚遊び等
- 【認知や行動への手掛かりとなる概念の形成】
ブロック・ボール遊び・具体的な指示・手順書・プログラム等の掲示
- 【数量、大小、色などの習得】 再現遊び、買い物、表現活動等
- 【認知への偏り、行動障害への予防及び対応】
適切な行動の形成・認知の偏りへの配慮・保護者との共通理解・季節の変化への興味等の感性の形成

■ 4つの基本活動

「日常生活の充実と自立支援のための活動」「多様な遊びや体験活動」「地域交流の活動」「こどもが主体的に参画できる活動」の4つの基本活動を組み合わせて支援を行います。

言語・コミュニケーション

- 【言語の活用と形成】 絵本の読み聞かせ・しりとりや再現遊びでの言葉のやりとり・振り返りでの発表等
- 【指差し、身振り、サイン等の活用】 気持ちの表出
- 【人との相互作用によるコミュニケーション能力の向上】
SST・こども園との日常的な関わり等多様な関わりの機会
- 【非言語コミュニケーションの活用】 指差し・身振り・サイン・絵カード
- 【読み書き能力の向上のための支援】 学習支援・ポートフォリオの作成等
- 【言語に特性がある児への対応】
絵カード・筆談や文字カードの活用

人間関係・社会性

- 【アタッチメントの形成】 スキンシップ遊び等
- 【模倣行動への支援】 役割遊び・再現遊び等
- 【一人遊びから協働遊びへの支援】
ルールのある遊び・プロジェクト活動等
- 【自己理解とコントロールのための支援】
集団活動で気持ちのコントロール・振り返り・ポートフォリオ作成
- 【集団参加への支援】 分かりやすいルール説明・地域活動への参加

(別紙)

心の森 本人支援の内容

